

妊娠で羽を折られることのない社会に —妊娠にまつわる不安の解消に向けて—

「おひさま LINE」は緊急避妊薬をきっかけに、若者に性知識や福祉情報を届けています。緊急避妊薬を最初の窓口にする
ことで、望まない妊娠や中絶を防ぐための支援が必要な人たちにつながっています。そして、セクシュアル・リプロダクティ
ブ・ヘルス/ライツとジェンダーに配慮した情報提供を行うことで、緊急避妊薬を必要とする現状から抜け出すサポートをし
ていきます。また、妊娠可能な人が人生の選択肢を制限されない社会を実現するために、その人が主体的に使える避妊具の普
及を目指し、避妊薬を必要とする若者たちが課題に感じることを調査・分析し、政策提言を進めようとしています。

センシティブなテーマでどう扱うのがいいか悩んでいる人も、緊急避妊薬が気軽に手に取れない理由や論点を知らない人
も、反対している人も、みんなで話し合い、どこが妥協点になりえるのか見出せたら幸いです。ぜひご参加ください。

■ **ゲスト：** 鶴田七瀬さん



一般社団法人ソウレッジ代表。トビタテ
留学ジャパン日本代表として性教育を積極
的に行う国の教育・医療・福祉などの施設
を 30 箇所以上訪問。帰国後、「性教育の最
初の 1 歩を届ける」ことを目指しソウレジ
ジを創業。性教育教材の開発や研修の提供を
行う。2022 年 3 月、緊急避妊薬の無償提
供と性知識を届ける仕組みを作るための資
金調達を目的としたクラウドファンディ
ングを実施し、2363 人から 2182 万円を集め
る。Forbes 30 under 30 2021「日本発、
世界を変える 30 歳未満の 30 人」受賞。

■ **末富芳さん***コメンテータ



日本大学文理学部教授。京都大学教育学部卒業。
同大学院教育学博士課程単位取得退学。博士(学
術・神戸大学大学院)。こども家庭庁こども家庭審
議会分科会委員。文部科学省中央教育審議会臨時
委員、経済産業省産業構造審議会教育イノベーシ
ョン小委員会委員等を歴任。専門は教育行政学、
教育財政学。こども基本法の成立を求める PT 呼
びかけ人として子どもの権利を基盤とした政策を
教育分野のみならず、あらゆる政策領域において
推進するアクティビスト型の活動も展開してい
る。著書に『一斉休校—そのとき教育委員会・学
校はどう動いたか?』(明石書店、編著)など。

■ **土肥潤也さん***コーディネータ



NPO 法人わかものまちなち事務局長。1995 年、静岡県焼津
市生まれ。早稲田大学社会科学
研究科修士課程 都市・コミュ
ニティデザイン論修了、修士
(社会科学)。2015 年に NPO
法人わかものまちなちを設立。全
国各地の子ども・若者の地域参
加、政治参加に関わる研修や実
践支援に取り組む。みんなの図
書館さんかく館長。こども家庭
庁こども家庭審議会委員。

■ **日時：** 2023 年 7 月 31 日 (月) 13:30~16:00 ※受付時間 13:00~

■ **会場：** オンライン開催

※オンライン会議システム・Zoom を使用。PC 等のインターネット端末から参加いただけます。参加方法の詳細は、お申込みくださった
方に開催前日までにメールいたします。見聞きだけの参加も可能ですが、この対話の場を一緒につくれるよう、お声を出していただけまし
たら幸いです。参加者さまのお顔は写らないよう初めはこちらで設定しますが、ご発言の際は自主的にお顔を写していただけます。

■ **参加費：** 無料 ※先着 50 名様。申込の締め切りは 23 年 7 月 29 日または定員に達した時点の早い方。

■ **主催：** NPO 法人まちぽつと ソーシャル・ジャスティス基金 <https://socialjustice.jp/> メール info@socialjustice.jp

■ **お申込みページ：** <https://socialjustice.jp/20230731.html> ※完全事前登録制。当ページからのみ受付。